

# 「泊原発の廃炉をめざす会」講演会

## 3.11 福島原発メルトダウン その時… —現場と官邸からの真実—

事故直後、官邸では政府首脳と官僚や東電とはどのようなやりとりをしていたのか、スピーディーの放射性物質拡散予想はなぜ公表されなかったのか、住民の避難はなぜ遅れたのか、官邸の責任者であった菅元首相と避難命令が出て避難できなかった被災者が語る真実。

### プログラム Program



14:30-14:50

主催者挨拶 小野有五 [廃炉をめざす会・共同代表]

#### 第1部

14:50-15:35

#### 「現場の真実」

大和田みゆきさん [南相馬市在住、看護師]

事故直後、避難命令が伝えられたが、障害を持つ子を抱え、また自ら障害を持っていたため、避難できなかった。



休憩10分

#### 第2部

15:45-16:45

#### 「官邸の真実」

菅 直人氏 [第94代内閣総理大臣]

#### 対談

16:45-17:15

#### 菅 直人氏 VS 市川守弘

[廃炉をめざす会・弁護団長]

17:15-17:25

#### 高校生からのメッセージ

戸苅春香さん [原告]

17:25-17:30

閉会挨拶 常田益代 [廃炉をめざす会・共同代表]

2014.

# 3.8

## 共済ホール

札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル6階

Tel : 011-251-7333

**土** 14:30▶17:30 [開場14:00]

資料代  
500円

# 福島原発メルトダウン その時…

## —官邸と現場からの真実—

東日本大地震をきっかけとして発生した福島第一原発の大事故。

炉心が溶け出し、核燃料が格納容器から漏れていたことが、数ヶ月たってから公にされ、未曾有の大事故であったことが露呈された。

事故直後から多くの科学者はこのメルトダウン、メルトスルーへの指摘をしていたが、東電や政府は「小さな事故」「被害は小さい」ことを強調し、事実を国民に知らせることをしなかった。

事故直後、官邸では、政府首脳と官僚、東電との間でいったいどのようなやりとりがなされていたのか、スピーディーの放射性物質拡散予想はなぜ公表されなかったのか、住民の避難はなぜ遅れたのか、などを政府のトップであった菅元首相に語ってもらう。官僚がサポーターとして国民の命を危機に陥れたのか、政府に危機管理能力がなかったのか、東電が嘘にまみれていたのか。国民は、元首相から真実を聞く権利がある。

事故直後、現地では何が起こっていたのか、なぜ住民は避難できなかったのか、彼らはどのように取り残されたのか、なぜ多くの住民が放射性物質を浴びなければならなかったのか、その真実を現地の生の声として語ってもらう。

これらは、泊原発を抱える北海道住民が絶対に知らなければならない「真実」である。原発の危険は、原発の存在それ自体だけではなく、原発を保有する日本という国の政治機構にも潜んでいるのではないだろうか。

### 福島第一原発事故の経緯

—地震発生から3号機爆発まで—

#### 2011年3月11日

- 14時46分 地震発生。  
1号機から3号機まで運転中。自動停止。
- 15時41分 ティーゼル発電機故障停止。全交流電源喪失。  
東京電力は第1次緊急事態を発令。
- 15時45分 オイルタンクが大津波によって流出。
- 19時03分 枝野幸男官房長官が原子力緊急事態宣言を発令。
- 19時30分 自衛隊に対して原子力災害派遣命令発令。
- 20時50分 1号機の半径2kmの住民1,864人に避難指示。
- 21時23分 1号機の半径3km以内の住民に避難命令。  
半径3kmから10km圏内の住民に対し「屋内退避」の指示。

#### 2011年3月12日

- 0時49分 1号機の原子炉格納容器圧力異常上昇。
- 14時過ぎ 核燃料の一部が溶け出した可能性があると発表。
- 15時36分 1号機建屋で水素ガス爆発。

#### 2011年3月13日

- 2時44分 3号機高圧注水系が停止。
- 4時15分 3号機燃料棒が露出。

#### 2011年3月14日

- 11時1分 3号機爆発。

### 菅 直人 Profile

- 1946年 10月10日 山口県宇部市生まれ(本籍・岡山県)
- 1970年 東京工業大学理学部応用物理学科卒
- 1974年 故市川房枝さん参議院全国区選挙で選挙事務長
- 1977年 故江田三郎氏の要請を受け社会市民連合結成に参加
- 1980年6月 衆参ダブル選挙で東京7区から立候補  
4回目の挑戦で初当選
- 1996年1月 厚生大臣就任  
薬害エイズ問題を徹底究明し被害者に謝罪
- 1998年 4政党が統一して新しい民主党結成、党代表
- 2009年 衆議院選挙10期目当選、政権交代を実現  
副総理、国家戦略担当、内閣府特命担当大臣
- 2010年6月 第94代内閣総理大臣